

引き出す教育・楽しむ教育実践事業

福井県には、先生方の自主的な研究グループの活動を支援する「引き出す教育・楽しむ教育実践事業」という取り組みがあります。今年度は、「先端技術活用研究（ICT機器等の先端技術を活用した授業づくりや指導方法の研究）」、「小学校クラブ活動（特徴ある活動や子どもが楽しい活動を創造していくような取り組み）」、「若手教員学習会（教科指導や学級経営についての学習会、指導力向上のための授業実践研究、教材開発）」、「授業実践研究（教員の自己啓発や授業力向上のための指導方法の研究、児童生徒支援の研究、教材開発）」の4つの区分で募集をしました。毎年多くの応募がありますが、最も多いのは若い先生方が参加するグループからの応募です。具体的には、授業検討や事後の協議会に大学の教授を招く経費や、先進的な実践をする学校の授業を参観する県外視察に係る旅費、先端的な教具の購入費などを支援しています。

年度末には、発表会などで研究成果の共有を行っています。ここでは、「求められる教師像が変化する中、私たち教師が学び手として自分自身を成長させていかなければならない。今後も、生徒とともに学び続けられる教員でありたい。」という先生方の思いも共有でき、自分もやってみようという刺激になっています。高い向上心を持つ先生方と一緒に自身の知識や指導力を高める時間は、将来の充実した教員生活につながります。

教育委員会が自主的に研究活動する先生方の活動を補助するこのような取り組みは、全国的にもめずらしいようです。福井県には、熱心な先生方を支援する事業があります。学び続ける教員として、一緒にがんばっていきましょう。